



(川内郷町有林)

りっぱな木に 育てよ!

今、ちょうど下刈りのシーズンです。ムーンとむせ返るような草の臭いとジリジリ照りつける炎天下のもと、りっぱな木に育てようと汗だくで作業が続いています。……仲間に合図してちよつと一息。この時のお茶の味もまた格別で、世間話などに花を咲かせながら笑い声が響きわたります。谷間から吹き上げる涼風に気分を取り戻して、さあ作業開始です。

広報はさみ

8

60

No.270

町の人口(7月末現在)

- ・総人口 15,878人
- 男 7,642人
- 女 8,236人
- ・世帯数 3,864世帯
- ・転入41人・転出31人
(住民基本台帳調べ)

町内外から1,100人参列

名誉町民

故 今里廣記殿追悼式

正三位勲一等 旭日大綬章



安らかな ご冥福を
お祈りします

去る五月三十日逝去された名誉町民で日本精工相談役、故・今里廣記さんの追悼式が、七月十一日午後二時から波佐見勤労者体育センターで、しめやかに行われました。式には町内外から約千百人が参列。菊の花に囲まれた遺影を前に執行委員長の福田町長が式辞、末岡町議会議長が追悼の辞をそれぞれ述べ、郷土が誇りとしていた今里さんのご功績をたたえ、ご冥福を祈りました。

また、先に行われました日本精工社葬での中曽根首相、中山素平（日本興業銀行特別顧問）、井上靖（作家）両氏ら

三人の弔辞が録音テープで流されました。さらに献花に引き続いて、遺族代表として、故人の養子、今里隆さんがお礼を述べられました。

常に郷土に心を

故人は、本町をはじめ、国県にとっても、本当にかけがえのない人でありました。中央での政治・経済の名調整役として数々の難問題を解決、わが国の経済文化の発展に大きく貢献されたことは、誰もが知るところであり、ご生前の数多くのご功績に対し、四月には国から正三位勲一等旭

日大綬章が贈られました。また、中央で活躍される一方、常に郷土波佐見に心を配られました。これまで水田圃場整備事業、河川改修工事、野々川ダム建設、国道三十五号武雄佐世保道路など町内の大事業について、関係大臣や国会議員と自ら交渉し郷土のため奔走、他の地域に先がけて着工完成に導かれました。

さらに、波佐見中学校（格技場）建設にあたっては多額の私財を贈られるなど郷土の振興や子供の教育にも熱い情熱をそそいでいただきました。今里さんのこれまでの多大なご功績とご尽力に対しまして深く感謝申しあげるとともに、故人のありし日の面影を偲びながら謹んで安らかなご冥福をお祈りいたします。



故今里会長と大村藩人会 名称の由来、想い出話し

私ども郷土出身の集いである親睦会の「大村藩人会」は当初「大村人会」としてスタートしましたが、その後名称を改めたものです。

これには、今里会長が「将来を読んでの夢」という強い願望から実現したものです。旧藩領の集いは全国で初めての試みでありましたが、大村・東彼・西彼一市十三町の市長町長が漏れなく参加され、文字通り「郷寄り」の結果が固く、年々盛会となり、今里会長も「こんな珍しい有意義な

会は全国にもないことだ」と申されて、寸暇をさいて楽しみに出席されていました。ある年のご誕生会の席上で話を要約してみますと……

どうしても歴史の古い会ともなれば、当初はバリバリやっていた人達も、自然の理にはさからえず、一年一年齢を加えいつの間にか、やり方もマシネリ化し、そのうち老年層中心の会になってしまい、若年の姿が殆ど見られないのが淋しい。これは若年層の敬遠の結果ではなからうか。やは

り将来のことを考えれば、若年層の参加こそが「会の活性化」にならなければならぬ。そのためには、こゝらで「大きな意識革命」をもたらす必要があると思うようになった。それにはどうすればよからうかと思ひ、自由な時間がとれる海外の旅行先で、ホテルの窓辺に寄りかかって景色を眺めながら、またある時はベツトに枕しながら、ふと思ひ出したりして二年程想を練って見たよ。そして結論は、まず第一に、会の名称から変えてみることに。名称のイメージは、若い人達に小さな器量を拂拭させて、大きな郷土づくりに夢を持たせること。この二点を重点を置いてみた。大村会

と言つても今のようには旧大村町という小さな地域に釘づけされている有様では仕方がない。幸ひ千年の歴史が続いてきた大村藩領に目を転じ拡大して観ると、東には秀峰多良岳の連山、西には西彼半島が大村湾を雄大に包み込んでい

喜ばしい話はありません。東京で顔を合わせて「郷寄り精神」の心で語り合うのも有意義なことであると信ずる。それには一人でも欠席のないことが大切でしょうし、毎年行われる全国町村長会の日に合わせて開催すれば一層効果があることでしょう。なお、会費制にして仲間同志の形でやりましょう。……との有難いお言葉まで頂いて賛同してくだ

原付自転車などの運転者は、他人に迷惑のかかる騒音運転（空ぶかし、急加速、急発進）が禁止され、行政処分を受けらるることになりました。「シートベルト いつも乗るたび 乗せるたび」

青年の夢を育て上げるには旧大村藩領をまとめるしかない。それにしても古めかしい「藩」の一字を挿入することは、一部の人達に今更の抵抗感を抱かせることになるかもしれないが、勇断をもって「大村藩人会」の名称にしてしま

それから七年を経て、年々の盛会ぶりは、今更のごとく今里会長の偉大なる先見性と実行力の賜にあることを痛感しています。今里会長の濃やかな郷土愛の一端として、エピソードを披露させていただきます。

東京在住 大村藩人会前副会長
幸島布早夫

9月から

シートベルト着用が義務づけられました!

シートベルト着用推進運動実施中

8/1~9/20

道路交通法の一部が改正され九月一日から運転者ならびに助手席同乗者は、高速道路などに限らず、すべての道路でシートベルトを着用することが義務づけられました。これに伴いその前段として八月一日から九月二十日までシートベルト着用推進運動が実施されています。車を運転する際は必ずシートベルトを着用するよう心がけてください。また、四輪、二輪車および



それからは、早速執行部内で語り合い行動に移りました。老壮青の年齢層毎に説得し、一方では、郷里に飛んで大村市、東彼、西彼の各市町を訪ね、誠意をこめて熱心に説得行脚に努めました。

郷里の方々は、「わざわざ遠く東京から見えて、こんな



行政改革推進委を設置

大綱策定に向けて

近年、地方をとりまく社会経済情勢、財政事情などは、依然として厳しい状況下であり、また、行政に対する要望も複雑多様化の一途をたっています。

このような中であって、更に地域社会の活性化及び住民福祉の増進を図っていくためには、引き続き行政改革を推進しなければなりません。本町では、六月二十五日、波佐見町行政改革推進委員会設置条例が議会で議決され、早速七月十三日同委員会が発

足しました。

この委員会は、町長の諮問機関として設置されたものでこの委員会からの答申を受けた後、町では行政改革大綱を策定することになっています。

行政改革は、住民各層の意見を十分反映し、住民の理解と協力のもとに実施することが原則であり、知識、経験ともに豊富な次の十人の方々が七月十三日付で選任されました。今後の活躍を期待したいと思います。

(敬称略)

波佐見町行政改革推進委員会委員

氏名	経歴等
河野善隆	長崎国際経済大学教授
一瀬光夫	無職・前東彼農協長・元県議 元県教育委員
中尾千歳	会社社長・町商工会長・元町議 議会副議長
吉松常満	無職・元町職員・元町教育委員
小島常夫	会社員・波佐見陶磁器労働組 合長
山下倉藏	商業・元町職員・民生委員・ 郷総代会会長
久保田 芬	製茶業・元町議会副議長・行 政相談委員
松尾勝美	会社社長・波佐見陶磁器工業 協組理事長
田崎四郎	会社社長・元町議会議員
古達光枝	無職・元町婦人会長

この町が好き だから明るい社会へ

—明るい社会づくり波佐見地区 推進協議会総会—

思いやり
を
大切に

四、奉仕活動の実施

○古切手の募集

○各募金活動

○公共施設などの清掃

○献血運動の推進

○空カン回収

五、音楽祭の開催

六、研修活動の実施

七、家庭教育の推進

八、**④** **⑦** **⑧** 運動の推進

(④)ハヨウ・(⑦)リカトウ・
(⑧)レイシマス・(⑨)ミマセン

また、この日は、竹下哲元県教育長による「社会を明るくするために」と題した講演が行われ、会場では熱心にメモを取る姿が見られました。

年々盛り上りを見せる「明るい社会づくり運動」。同協議会の今後の活発な活動を期待するとともに、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

連絡先「明るい社会づくり運動推進協議会事務局」
☎八五・六四二八番 改善センター内

七月二十日、明るい社会づくり波佐見地区推進協議会総会が農村環境改善センターで開催されました。

五十八年七月にスタートした同協議会。現在、会員は町内各界各層の個人約千五百五十人と九団体で構成されており、「明るく豊かな町づくりを目指そう」と、今年度も次のような事業を計画しています。

一、波佐見町社広報発行(年

六回)

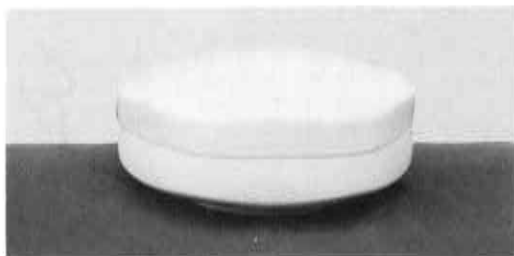
二、講演会の開催

三、明社大会の開催



第20回西部工芸展

見事大賞に輝く 中村 強さん(皿山郷)



大賞になった「青白磁六角蓋物」

第二十回西部工芸展(朝日新聞社主催)が、七月五日から十四日まで佐世保市の島瀬美術センターで開かれました。

今回は、九州・山口各県から陶器、染織、木竹工、人形漆芸、金工など七部門に約九百の応募があり、その中から同展の最高にあたる朝日新聞社大賞を、本町皿山郷の中村強さん(六四歳)が見事受賞しました。

受賞作は「青白磁六角蓋物」。

「六角でありながら美しい曲線を出し、うわぐすりの調子もしっとり柔らかい。冷たく、硬質という従来の自然の概念を破った作品だ」と審査員から高く評価されたものです。白磁に魅せられ、ろくろ一筋に四十数年。

「白磁は作れば作るほど奥深いものを感じるとです。一つ一つが勉強です。これからも手足の動く限り作り続けますよ」と穏やかに語る中村さん。

伝統工芸士であり、日本工芸会会員でもある中村さん。これまで九州・山口陶磁展文部大臣賞、県展知事賞、一水会展入賞、県陶磁展知事賞、県工芸展知事賞、日本伝統工芸展入選など、数々の輝かしい実績をおさめています。また、県展の実行委員、審査員として奔走する一方、町陶交会員として陶磁器技術振興のため活躍中です。磁器メーカーを辞めた六年前から年金暮らし。

「生活のためでなく、一つ一つに命をかけ、いい作品を残していきたい」と力説する中村さん

白磁の真髄を目指し、今日も心魂をかたむける中村さん。今後の活躍を期待します。



「いい作品を残していきたい」と語る中村さん

多収穫一位に

山本耕一郎さん(乙長野郷)

第六回麦作共励会

波佐見町農業振興会では、麦作付の拡大と管理技術の向上により安定した収益を図るため、毎年麦作共励会を実施しています。

今年、長雨の影響などにより、反収、総収量とも減少しています。

本町では、昨年、作付面積が二百ヘクタールを越え、例年にならない豊作でありましたが

今回の審査には、普及所、農協、共済組合、町があたり、収穫量、品質、管理状況などを厳正に審査した結果、十アール当りの多収穫の部で山本

多収穫の部

(敬称略)

1位	山本耕一郎	(乙長野)	438kg/10a
2 "	松下武司	(協和)	427 "
3 "	今里哲郎	(岳辺田)	425 "

多収量の部

1位	山本強	(志折)	13,763kg
2 "	細野弘明	(稗木場)	10,762 "
3 "	岩永康人	(甲長野)	9,499 "

耕一郎さん(乙長野郷)が、また多収量作付の部で山本強さん(志折郷)がそれぞれ第一位に選ばれました。なお、成績は次のとおりです。



乙長野Aに栄冠!

—第二十七回町壮年ソフトボールナイター大会—

夏を呼ぶ、第二十七回町壮年ソフトボール・ナイター大会(町壮年スポーツ会主催・長崎新聞社後援)が、七月一日から甲辰園グラウンドで開幕しました。

決勝戦

町内各地区の三十歳以上で構成した大会史上最多の六十四チーム、約六百五十人の選手が参加。毎夜、二コートに分かれて予選リーグ六試合ずつを行い、勝ち抜いてきた二十二チームにより決勝トーナ

決勝は、過去三位が最高でチームワークを信条とする中尾(C)と昨年準優勝し、今年こそはと意気上げる乙長野(A)との対戦となりました。

試合は、堀江輝男選手(中)と林博昭選手(乙)が力投する中、乙長野が前半から集中打と相手のエラーなどで次々に加点、一歩リードした展開となり、必死にいきがる中尾を退け見事二回目の優勝を飾りました。

試合の結果は次のとおりです。

優勝—乙長野A(二回目)

準優勝—中尾C

三位—皿山A

三位—大平A

◇個人表彰

最高殊勲選手賞—林博昭(乙)

優秀選手賞—田崎豊稔(中)

敢闘賞—小佐々康雄(皿)

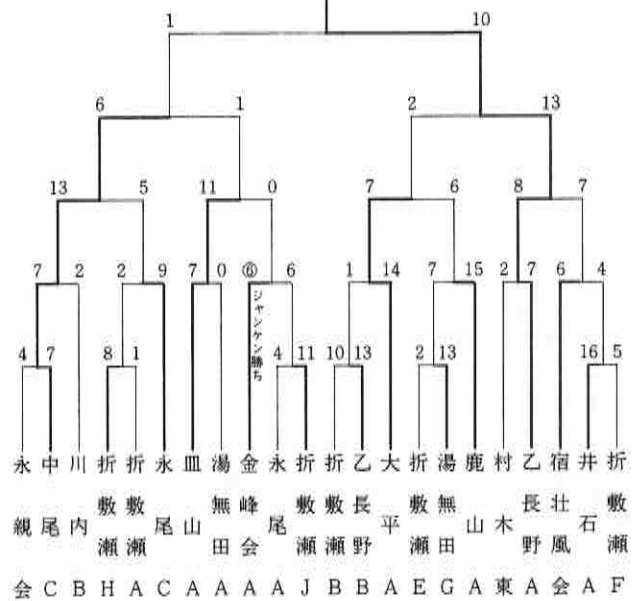
敢闘賞—山川勇(大)

特別敢闘賞—堀江輝男(中)



優勝した乙長野Aチーム

乙長野A (決勝トーナメント以上)



宿クラブ初優勝飾る!

第二十九回高松宮賜杯軟式野球(県)大会

第二十九回高松宮賜杯軟式野球(県)大会が、七月七八の両日、五島有川球場で行われました。

県内各地区の代表十六チームにより、白熱した好ゲームが展開され、その結果、本町から部代表として出場した宿クラブが難敵を次々と倒し、見事初優勝を飾りました。

さらに、七月十三日の九州大会(大分県別府市営球場)

に出場し、一回戦佐賀県代表佐賀リコー販売と対戦しましたが、延長十一回の激闘の末惜しくも〇対一で敗れました。今後の宿クラブの活躍を期待します。

〈県大会の結果〉

一回戦 不戦勝

二回戦 宿③対2安中(島原)

準決勝

宿②対0上五島フェンシング

決勝 宿⑦対3西部ガス長崎

町青年団 2連ば達成

—第25回県下市町村対抗青年ソフトボール大会—

第二十五回県下市町村対抗青年ソフトボール大会が、七月十三・十四日の両日、小長井町民グラウンドを主会場に開催されました。

今回は、男子二十四チーム女子九チームが参加し熱戦を展開。その結果、男子の部では本町青年団が編成した、波佐見チームが激戦の末、見事優勝し、昨年に引き続き二連ばを成しとげました。

なお、戦績は次のとおりです。

一回戦 不戦勝

二回戦

波佐見⑤対2琴海町

準々決勝

波佐見⑥対1川棚町

準決勝

波佐見②対0西海町

決勝

波佐見④対4福江市

(試合途中棄権)



▲県陶磁器元卸見本市（波佐見勤労者体育センター）
7月23・24日の両日、恒例の県陶磁器元卸見本市が行われ、全国各地の消費地商社約110社と活発な商談が展開されました。
今回の成約額は4億3,600万円。

ちよっと ひといきの カメラ ウルホ。

▼地域ぐるみで火災予防！

宿郷竹馬会主催による「消火器取扱講習会」
7月21日早朝（ラジオ体操終了後）地区の子供からお年寄りまで約100人は、消火器の取り扱い方などを熱心に学び、防火意識を高めました。



▲みこしだワッショイノ
7月15日鹿山神社子供みこし祭りが行われ、宿地区内を元気いっぱいに練り歩きました。



▼環境美化はわしらの手で！

永尾老人クラブでは、県境花だん（トンネル手前）の清掃を定期的を実施し、環境美化に努めています。



応急手当を身につけよう

～急病やけがにそなえて～

「明るく、やすらぎにみちた生活」その第一条件は、家族みんなが健康であることです。

しかし急病やケガは「いつ」「どこで」「だれに」「おこるか予測できません。そんなときのために応急手当の心得は欠かせないものです。

いざというときのために、応急手当の基本として、次のことを心得ておきましょう。
○あわてず、正しく、手ぎわよく
吐血や外傷で出血が多い



ときなどは、ついあわてがちですが、呼吸や脈拍、顔色などを冷静に観察し、病状にあった正しい応急手当をしましょう。

○救命を最優先に

息をしていないときは人工呼吸を、心臓が止まっているときは心臓マッサージを、また出血がひどいときには清潔なガーゼや布で強く包帯し、傷口を心臓より高く上げて保つといったように、応急手当は救命を最優先として行いましょう。

○患者は楽な体位と安静を

患者は、できるだけ安静に保ち、心理状態を柔らげる工夫をしましょう。また体を温めたり、冷したりは、病状によって異なりますので注意しましょう。

○そなえあればうれいなし

・ 日常特に多くみられる病気やケガの応急手当は必ず知っておきましょう。

・ いざという時のために人工呼吸、心臓マッサージの講習会を受けて

おきましょう。
・ かかりつけの医師をもちましょう。
・ 救急車の正しい利用方法を身につけておきましょう。

救急車は

正しく

利用しましょう

わが国の救急業務の始まりは、昭和の始め頃寄贈された救急車が横浜市消防署に配置されたのが最初といわれています。続いて名古屋、東京都と、次第に各都市に拡がって行きました。

大都市を中心に救急業務が発達した理由は、その頃ようやく、わが国に普及し始めた自動車による交通事故が、目立って発生したこと、他方満州事変に伴う国内産業の重工業化による工場災害の発生等があげられています。

当時災害現場と数少ない医療機関をつなぐ緊急搬送システムとして取り入れられた業務も今や50年の歴史と全国に亘る大きな業務としての実績を持つことになりました。救急業務の目的は、今も昔も基本的に変っていないので



すが利用する側の感覚に、今と昔ではずいぶん開きがあるようです。例をあげてみますと、指定された現場に、それらしい人(救急患者)が見えないので本部に再度現場を問い合せているところへ向うから手を上げながら歩いて来る人がいる。患者の関係者かな?と見えて見ると「やあ、どうも」と頭を下げながら車内に乗り込み寝台に横になったのです。また通行人からの通報で「自転車が転び、子供がケガをしました。お願いします」というので場所を聞くと「○○外科の前です」?

「二日前から食欲がないんです。熱はありますか。」「寝たまま余り動こうとしないので

多分あると思います。いつもはシツポを振って足元に近づいて来るんですが」
これは、いずれも救急隊員の経験談です。

救急車の乱用や安易な利用で最も心配なのは、その間に生死にかかわる重大な事故が発生し、救急車が間に合わないからです。

昨年の県内救急患者のうち軽症者の割合は全体の4割を占めています。ちなみに「軽症」とは入院の必要のないものいいいます。

「救急車は正しく利用しましょう」

改正シリーズ・その2

新年金制度

六十一年四月よりスタート

今回は新年金制度において、改正の第一の柱である基礎年金の導入についてお知らせしましょう。

今回の改正では、国民年金の適用範囲を拡大し、次の三種類となります。

- 一、二十歳以上六十歳未満の自営業者等(第一号被保険者)
- 二、厚生年金保険の被保険者(第二号被保険者)
- 三、厚生年金保険者の被扶養配偶者で二十歳以上六十歳未満の人(第三号被保険者)

したがって、厚生年金保険の被保険者は厚生年金保険とともに国民年金にも加入することになり、同時に二つの年金制度に加入することになります。また、その配偶者もすべて国民年金に加入することになります。

そこで、国民年金は、自営業者などだけでなく、厚生年金保険の被保険者およびその配偶者にも共通の基礎年金を支給しようというものです。基礎年金には、老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金の三種類があります。

○老齢基礎年金

老齢基礎年金は二十五年加入した人が六十五歳になったとき支給されます。年金額は、四十年保険料を納めて六十万円、月額五万円(昭和五十九年度価格)ですが、保険料の未納などがあるときは、その期間に応じて六十万円から減額されます。

なお、昭和五年四月一日以前に生まれた人については、二十五年の期間が生年月日に応じて二十一年〜二十四年に短縮されています。

○障害基礎年金

障害基礎年金は国民年金の加入者が、病気やケガで障害の状態になったときに支給されますが、初診日前に保険料を納めた期間(保険料の免除期間を含む)が三分の二以上あることが必要です。

また、二十歳前の障害については、これまで障害福祉年金が支給されていますが、新しい制度では、二十歳になったときから障害基礎年金が支給されます。

年金額は、一級七十五万円、二級六十万円(いずれも昭和五十九年度価格)ですが、十八歳未満の子または二十歳未満の障害の子がいる場合は、第一子、第二子についてはそれぞれ十八万円、第三子からはそれぞれ六万円の加算がされるようになります。

老齢基礎年金の計算方法

$$\frac{60\text{万円} \times \left(\frac{\text{保険料納付済月数}}{\text{加入可能年数}} + \frac{\text{保険料免除月数}}{\text{加入可能年数}} \right)}{\text{加入可能年数}} \times 12$$

必要資格期間と加入可能年数

生年月日	資格期間	加入可能年数
昭和2年4月1日以前	21年	25年
昭和3年4月1日以前	22	26
昭和4年4月1日以前	23	27
昭和5年4月1日以前	24	28
昭和6年4月1日以前	25	29
昭和7年4月1日以前	25	30
昭和8年4月1日以前	25	31
昭和9年4月1日以前	25	32
昭和10年4月1日以前	25	33
昭和11年4月1日以前	25	34
昭和12年4月1日以前	25	35
昭和13年4月1日以前	25	36
昭和14年4月1日以前	25	37
昭和15年4月1日以前	25	38
昭和16年4月1日以前	25	39
昭和16年4月2日以降	25	40

新しい制度では、現在の母子年金、準母子年金、遺児年金が遺族基礎年金として一本化されます。

遺族基礎年金は国民年金の加入者または老齢基礎年金の受給資格期間を満たしている人が亡くなったとき、その人に生計を維持されていた子のある妻または子に支給されますが、亡くなった人の保険料を納めた期間(保険料免除期間を含む)が加入期間の三分の二以上あることが必要です。

年金額は六十万円(昭和五十九年度価格)で、子のある妻が受ける場合は、第一子、第二子それぞれ十八万円、第三子以降それぞれ六万円が加算されます。また、子が受ける場合で、子が二人以上いるときは第二子に十八万円、第三子以降にそれぞれ六万円が加算されます。

こころの電話

ひとりで悩まずに
相談しよう



09572-6-7867

(ワシダ) (ナヤマナ)

長崎県精神衛生センター

長崎県諫早市栄田町26の49

「こころの電話」利用について

- 相談時間
月・金曜日 午前九時〜午後五時
土曜日 午前中
日曜日、祭日 休み
- 相談内容
自分一人では解決できない悩みや心配ごとなど、心に関するもの
- 秘密厳守
相談者の住所、氏名などおたずねせず、個人のプライバシーは守ります
- 電話番号
0九五七二一
0九五七二二
0九五七二三
0九五七二四
0九五七二五
0九五七二六
0九五七二七
0九五七二八
0九五七二九
0九五七三〇
0九五七三一
0九五七三二
0九五七三三
0九五七三四
0九五七三五
0九五七三六
0九五七三七
0九五七三八
0九五七三九
0九五七四〇

○遺族基礎年金

県民こぞって盛りあげよう!

「第5回九州地区国民体育大会」

9/6~9/10

「第5回九州地区国民体育大会」が、9月6日から10日までの5日間、本県の長崎、佐世保、島原、諫早、大村などで開催されます。

本大会は、九州各県から約五千人の選手が参加し、22競技にわたって第40回鳥取国体の出場権を競う通称「ミニ国体」といわれるもので、各競技とも熱戦が期待されます。

本県のスポーツ水準も年々向上してきており、この機会に県民こぞってスポーツに対する関心と理解を深め、県民総力を挙げて本大会を成功させましょう。



第二十三回商工会珠算競技県大会(県商工会連合会主催)が七月三十日、長崎市・県総合福祉センターで開催され、団体の部で波佐見町商工会、個人一級の部では岩谷三和さん(本町西ノ原・林珠算塾所

波佐見町商工会見事優勝!

第二十三回商工会珠算競技県大会

属)が見事優勝を飾りました。県内十三商工会の推薦を受けた個人百十人、団体十四チームが参加。個人及び団体の部で乗・除・見取りの三種目を競い合いました。

珠算競技では、有資格者ばかり集めた県内最高レベルの大会とあって、シーンと静まりかえった会場も一斉に競技が始まると、参加者は、パチパチと懸命にソロバンをはじいていました。なお入賞は次のとおりです。

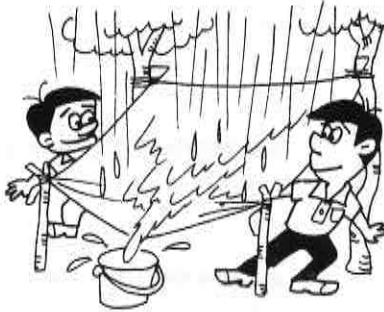
〈団体〉①波佐見町②大島町A③大島町B

〈個人〉本町分のみ①いづれも林珠算塾所属一級①岩谷三和、二級①林由佳、三級③信永香、四級③松田あゆみ、六級③橋口奈津子

親子で挑戦!

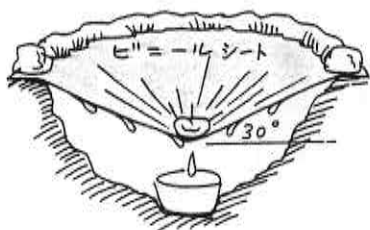
野外生活の知恵

サバイバル入門



☆効率のよい雨水の集め方

できるだけ大きいシートを張って、雨水が容器に流れ込むようにしぼりつける。

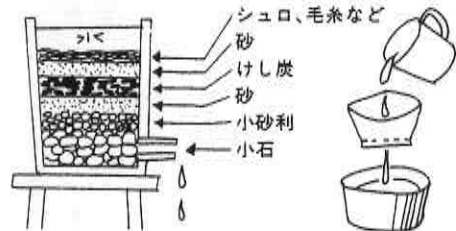


飲み水を確保する

ふだんわたしたちは、蛇口をひねれば水が飲めます。しかし、水が全くなかったり、濁った水しかなかったらどうしますか。飲み水を確保する方法やろ過の仕方を知っていれば災害などの「いざ」というときに役立ちます。

簡易ろ過装置を作ってみよう

- ①石油かんやタルなどの容器に、図のようにろ過材をつめる。
- ②上から水を流し込み、濁りがなくなるまで何回も繰り返す。



☆簡単な濁りの取り方——コーヒーのろ紙やペーパータオルを使って、濁り水をろ過する。ろ過した水を飲むときは、必ず煮沸しよう。

穴を掘って水を集める

- ①図のような穴を掘り、ビニールシートを張って穴を覆う。ビニールは土や石を置いて固定する。
- ②ビニールの中央に小石を乗せて、ビニールをたるませる。
- ③地中から蒸発する水分は、ビニールに水滴となって付着し、容器に集まる。

お礼

◎寄贈図書

町公民館へ次のご寄贈がありました。

○名誉町民福田清人先生から名著初版本複製珠玉選から

島崎藤村

(若菜集・落梅集・破戒)

石川啄木

(あこがれ・一握の砂・悲しき玩具)

富澤賢治

(春と修羅・注文の多い料理店・風の又三郎)

川端康成

(感情裝飾・伊豆の踊子・浅草紅団)

谷崎潤一郎

(刺青・春琴抄)

北原白秋

(邪宗門・思い出・東京景物詩)

このほか、福田清人先生の文例が入っている祝辞あいさつ文集二冊

○宿郷 山川芳樹さんから地方史大年表など次のご寄贈がありました。

地方史大年表、原価計算辞典、江戸庶民風俗絵典、現代日本美人画全集(四冊)

○とどろき保育園園長松岡和子さんから

レクリエーション事典 厚くお礼申しあげ、今後のご健勝を祈念いたします。

公民館長

善意の窓

(七月二十八日現在)

○香典返しにかえて

鬼木郷 小畑 静男様

御子息故小畑良平様

中尾郷 平仁兵衛様

御夫人故平井アサエ様

湯無田郷 田中 達雄様

御母堂故田中チク様

湯無田郷 木須 一廣様

御祖母故木須マヌ様

永尾郷 太田フサエ様

御主人故太田正司様

○お見舞返しにかえて

折敷瀬郷 一瀬 国重様

平野郷 山口 莞爾様

(御夫人婦美様)

折敷瀬郷 中島 廣義様

(御子息広道様)

○金一封

松葉保育園職員御一同様

東幼稚園職員御一同様

田頭郷 小村由美子様

(拾得金を)

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町善意銀行

社会福祉法人

波佐見町社会福祉協議会

会長 福田 寛吾

お誕生おめでとう

子の名 親の名 住所

田中希代美 悟 永尾郷

今里 賢一 茂俊 小樽郷

今里 芳幸 茂俊 小樽郷

田添 政宗 恒久 小樽郷

吉田まなみ 経英 湯無田郷

橋口真理子 正明 折敷瀬郷

植田 優子 重正 折敷瀬郷

一ノ瀬隆史 博文 折敷瀬郷

石木 克彦 春夫 宿郷

岩本ゆかり 孝弘 宿郷

樋口 裕規 勝秋 村木郷

本多 裕子 春人 榊木郷

池田 裕貴 雅秋 榊木郷

牛島ちひろ 精次 田ノ頭郷

岩永 祥子 真喜 乙長野郷

ご結婚おめでとう

黒崎 司 金屋郷

中野 正子 小樽郷

中山 和男 折敷瀬郷

松尾いずみ 折敷瀬郷

内川 剛 折敷瀬郷

石永 葉子 折敷瀬郷

内田 俊春 折敷瀬郷

八並 敦子 佐世保市

小柳 英明 村木郷

大久保尚美 大村市

川上 正明 佐世保市

松下真由美 田ノ頭郷

伊藤 博幸 佐賀県

村川 裕子 川内郷

川上 修治 岳辺田郷

吉村 寿枝 佐世保市

おくやみ申し上げます

今村 チヨ 74歳 中尾郷

川野 福市 93歳 永尾郷

木須 マス 91歳 湯無田郷

樋口十壽一 77歳 湯無田郷

太田 ヨ子 85歳 折敷瀬郷

山口 トサ 84歳 折敷瀬郷

川添 久人 65歳 宿郷

山下嘉津馬 50歳 宿郷

中尾 タツ 82歳 皿山郷

平野 秀雄 81歳 乙長野郷

淵 繁松 69歳 平野郷



九月の納金
 ○水道料
 ○国民年金保険料
 ○国民健康保険料

福祉年金を受けている人へ

八月は証書の提出を

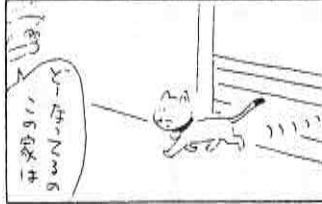
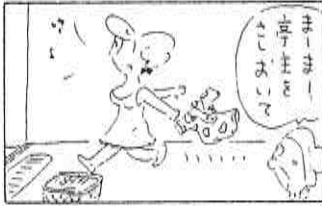
国民年金の福祉年金を受けている人は、八月に支払われる年金を受け取ったなら、すぐに国民年金証書を役場年金係へ提出してください。

これは受給者本人および家族の方の昭和五十九年分の所得状況や公的年金の受給状況を審査し、引き続き年金を受けられるかを決定するためです。

それが決定されると、証書には、その年の八月分から翌年の七月分までの年金が受けられるように年金額が記入されます。そして、その証書は十一月の支払期に間にあうように、あなたにお返しします。もし、提出を忘れたりすると十一月からの年金が受けられなくなり、必ず提出してください。

さわやか君

西村宗



テニス(硬球)教室
 健康づくりに
 多数の参加を

波佐見硬式庭球協会では、九月一日の日曜日(九月十一日)までの日曜日、午前九時から午前中三時間のテニス教室を開きます。
 美しい体、健康な体、体力づくりの希望の方、多数ご参加ください。

◎一般男女
 ◎申込先
 役場 山村正昭まで
 昼 電話八五二一―二一―一番
 夜 電話八五二四―二六―五番
 ◎申込期限
 八月三十日(金)まで

県職員

一般事務
 警察事務
 土木

受付 九月九日(月)～九月二十日(金)
 試験日 十月十三日(日)

試験資格
 昭和三十九年四月二日から昭和四十三年四月一日までに生まれた者

試験職種
 一般事務・警察事務・土木・交通巡視員
 詳しいことは、役場総務課又は、県人事委員会(長崎②) 一―一―(四)三五四二―へおたずねください。

警察官(B) 採用試験

受付 九月九日(月)～九月二十日(金)まで
 試験日 十月二十七日(日)

試験資格
 昭和三十三年四月二日から昭和四十三年四月一日までに生まれた男子で、四年制大学を卒業した者又は卒業見込みの者以外の者

試験地
 佐世保北高等学校ほか
 詳しいことは、川棚警察署又は駐在所にお問い合わせ下さい。

自衛官・学生

航空学生
 資格 高卒(見込み者)で二十歳未満

試験日 十月二日
 試験場 大村駐とん地
 資格 高卒(見込み者)で二十一歳未満

試験日 十月六日
 試験場 大村商工会議所
 資格 六十二年三月高卒見込み者

受付 九月二十一日から十一月三十日まで

試験日 十月三日
 試験場 大村駐とん地
 その他詳しいことは自衛隊大村募集事務所へ問い合わせ下さい。(Tel〇九五七五②六二一七)